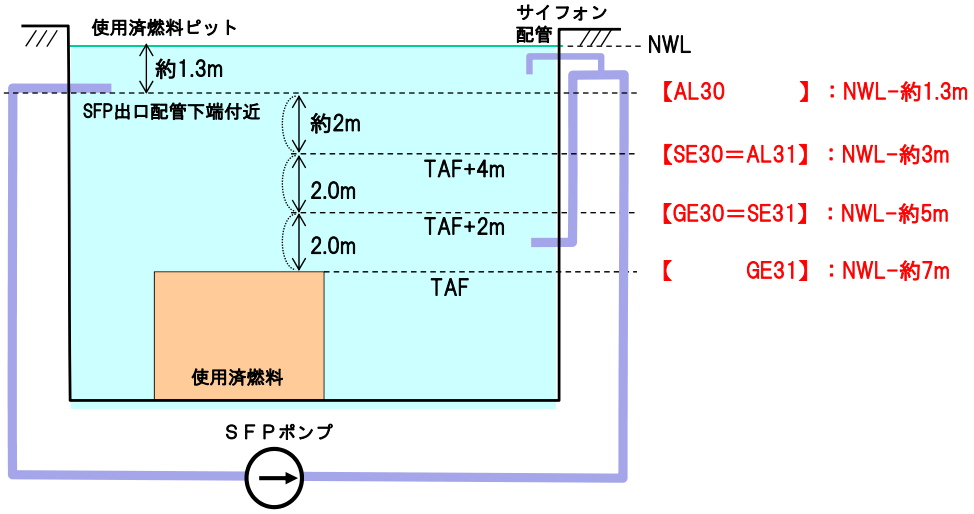
令和２年３月５日
ATENA

○使用済燃料プールの水位ＥＡＬ設定＜ＰＷＲの例＞

【設定案の考え方】

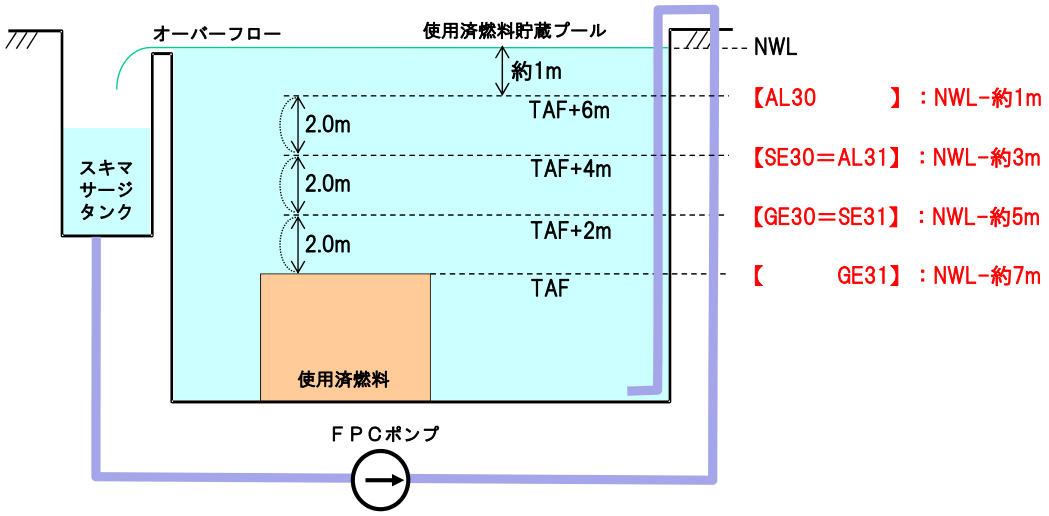
AL～GEを段階的に判断できるよう、以下の水位を判断基準とする。
EAL31はSE,GE共に指針に水位が明記されていることから、SE31をALとGEの中間として考え、AL31をTAF+4mに設定。
『SE30＝AL31』の考えから、SE30をTAF+4mに設定。

	ＥＡＬ３０（適合炉）	ＥＡＬ３１（未適合炉）
ＡＬ	SFP出口配管下端付近	TAF+4m
ＳＥ	TAF+4m	TAF+2m（現行指針のとおり）
ＧＥ	TAF+2m（現行指針のとおり）	TAF（現行指針のとおり）



○使用済燃料プールの水位ＥＡＬ設定＜ＢＷＲの例＞

【設定案の考え方】

PWRと考え方は同じくAL～GEを段階に判断できる基準を設定することとし、AL31の基準については、TAF+4mを設定。 また『SE30＝AL31』の考えから、SE30もTAF+4mとする。
AL30については、PWRの設定水位である『SFP出口配管下端付近』近傍である位置かつ、段階的となる水位としてTAF+6mを設定。

	ＥＡＬ３０（適合炉）	ＥＡＬ３１（未適合炉）
ＡＬ	TAF+6m	TAF+4m
ＳＥ	TAF+4m	TAF+2m（現行指針のとおり）
ＧＥ	TAF+2m（現行指針のとおり）	TAF（現行指針のとおり）